

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

消防団員の負担軽減及び消防団の充実強化を目指したDX化事業

自治体名

愛知県美浜町

消防団名

美浜町消防団

1 事業の目的・必要性

通常の火事・風水害さらには大規模災害に対しても、消防団は地域防災の要として期待されており、高い災害対応力を発揮するとともに、次世代の団員確保を行っていくことが求められる。消防業務の効率化を図るとともに団員負担の軽減を目指し、地域防災力の強化と団員を確保につなげることを目的とした。

2 事業内容

消防団活動支援システムを導入し活用することで、消防指令センターの通知と連動した消防団員の招集、現場情報の共有、出勤管理および通常事務業務がシステムに一元化され、一括管理ができる。システムと連動した専用アプリを消防団幹部、団員および事務局のスマートフォン等の端末に導入することで、現場での情報共有や通常業務の効率化及び負担軽減化を図る。

3 事業成果

- ・消防団活動支援システムの導入
消防団活動時のデジタル化を目的とした消防団活動支援システムを導入した。町事務局・各団員間の情報共有のために専用アプリを消防団員のスマートフォンに導入した。
- ・消防指令センターと連動した通知体制の構築
消防指令センターの通知と連動した災害情報の通知体制を整備し、災害発生時に出勤分団の全団員へ迅速な連絡が行えるようになった。
- ・配布資料及び報告資料のデジタル化
事務連絡の団員への共有や報告書の提出にかかる負担が減少した。
- ・研修会の実施
消防団支援システムの活用のために班長以上の消防団幹部に対し操作研修を行い、幹部より一般団員に使用方法の説明を行った。実操作を通して活用方法を学んだ。

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
アプリ導入	アカウント数	161件	134件	
研修の実施	回数	1回	2回	
書類提出期限	超過回数	0回	0回	
配布書類デジタル化	配布回数	3回	2回	

5 その他参考情報



消防団活動支援システム
災害情報画面

